



平成22年11月29日
国土交通省鉄道局

「首都圏ホーム事故対策会議」の開催について

首都圏の鉄道は、多くの旅客に利用されていますが、ホーム上での事故が多く発生しており、近年、特に酔客の事故が増加しています。

このような現状に鑑み、ホーム上での効果的な事故防止対策について意見交換等を行うため、標記会議を下記のとおり開催しますのでお知らせします。

記

1. 日 時 平成22年12月2日(木) 16:30~18:00

2. 場 所 国土交通省11階特別会議室

3. 出席者

(1) 鉄道事業者(12事業者)

東日本旅客鉄道(株)、東武鉄道(株)、西武鉄道(株)、京成電鉄(株)
京王電鉄(株)、小田急電鉄(株)、東京急行電鉄(株)、京浜急行電鉄(株)
相模鉄道(株)、東京地下鉄(株)、東京都交通局、横浜市交通局

(2) 関東鉄道協会

(3) 国土交通省

4. 議 題

(1) 首都圏における人身障害事故等の傾向について

(2) 各鉄道事業者におけるホーム事故防止の取り組み等について

(3) プラットホーム事故"0"運動の実施について

(4) 平成22年度年末年始輸送安全総点検での取り組みについて

(5) その他

5. 取材等

会議は非公開ですが、会議冒頭のカメラ撮りは可能です。議事概要等については、会議終了後お知らせします。

【連絡先】

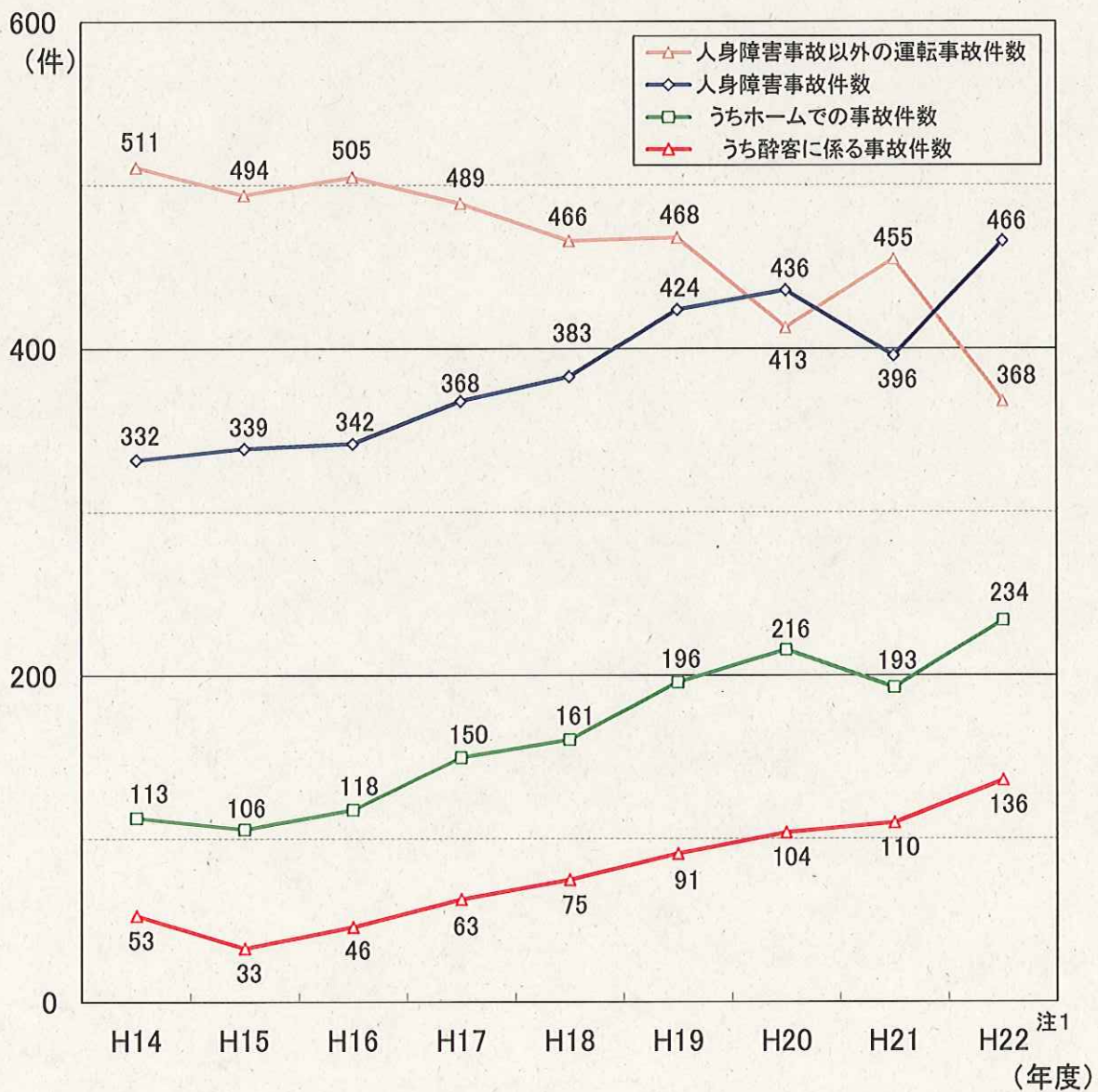
国土交通省鉄道局安全監理官室 担当 笠原
03-5253-8111(内40772)
03-5253-8549(直通)

○鉄道運転事故全体では近年横ばい傾向であるが、人身障害事故は増加傾向。

○ホームでの人身障害事故、なかでも酔客に係る事故が増加傾向。

○ホームでの人身障害事故の増加は、特に首都圏(1都3県)で顕著。

1. 人身障害事故件数等の推移

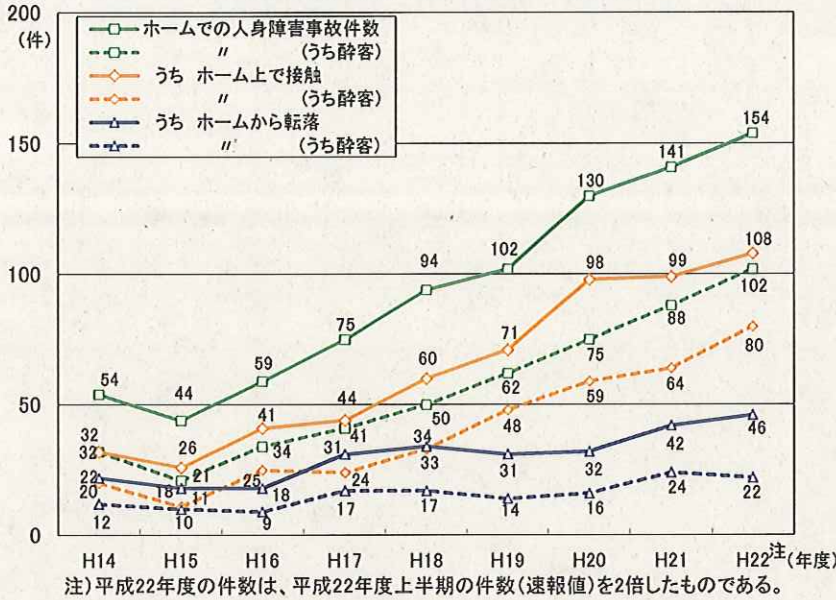


注1) 平成22年度の件数は、平成22年度上半期の件数(速報値)を2倍したものである。

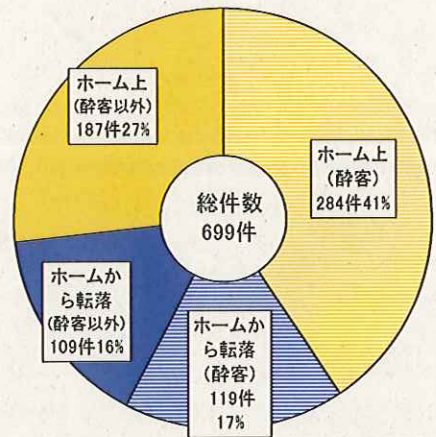
注2) 人身障害事故以外の運転事故とは、列車衝突事故、列車脱線事故、列車火災事故、踏切障害事故、道路障害事故及び物損事故をいう。

注3) 自殺によるものは、人身障害事故としていない。

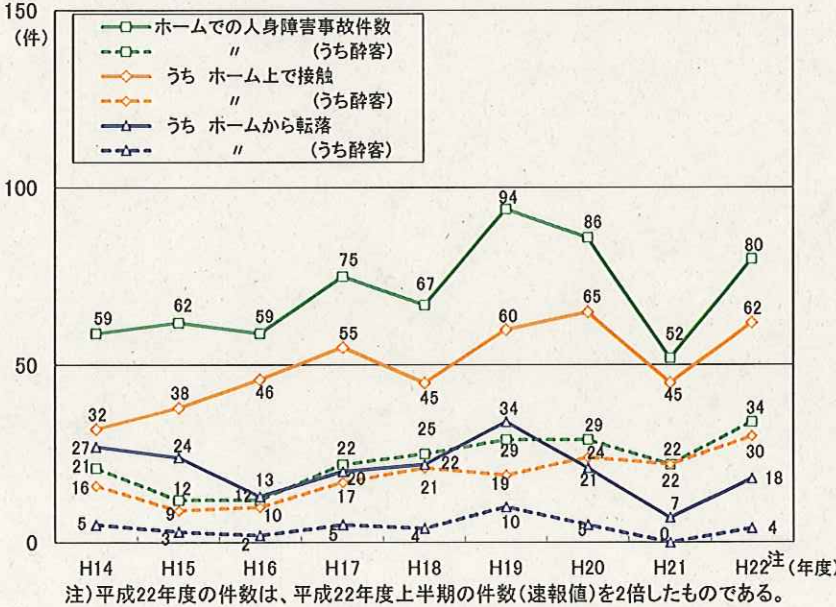
2-1. ホームでの人身障害事故件数の推移(1都3県)



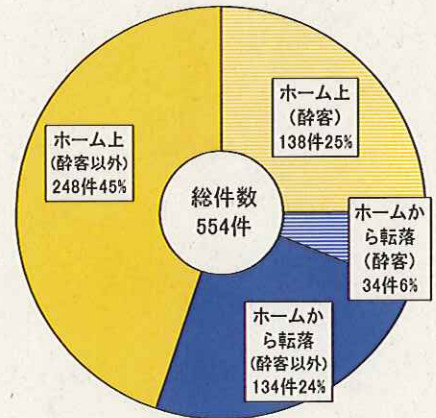
○1都3県(平成14~21年度)



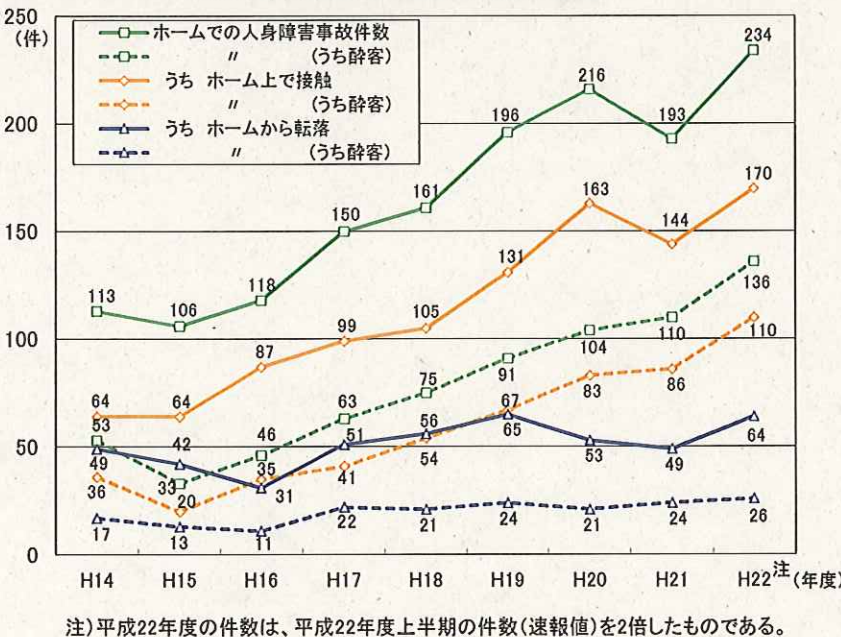
2-2. ホームでの人身障害事故件数の推移(1都3県以外)



○1都3県以外(平成14~21年度)



2-3. ホームでの人身障害事故件数の推移(全国)



○全国(平成14~21年度)

